



縁

この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
令和2年度学校だよりNo13
令和2年11月11日
文責 校長 吉尾直樹

コミュニケーション能力を高める場に挑戦！

11月7日 平戸市中学生英語暗唱大会

生月町開発総合センターで平戸市中学生英語暗唱大会が行われ、2年の阿立桃さん、豊岡莉子さんが出場しました。

発音に気をつけるとともに、声のトーンやペースも変えながら、身振り手振りも入れて、相手に伝えるためにと発表を工夫しました。大会では、阿立さんが見事、優秀賞に入賞しました。おめでとうございます。本校では大島小学校と5・6年生の小中連携英語を行い、早くから英語科教師による学習を経験させることで、コミュニケーション能力の向上と



英語を好きになることをねらいとした取組を進めています。特に今年度から、小学校5・6年生の英語活動が英語科という教科になったことで、ますます小学校英語と中学校英語の接続をどのように進めるのが重要になります。

今年度はコロナ感染症の広がりのため、小学生の部は中止となりましたが、ぜひ、次年度は小学生と中学生が同じ場所でスピーチを発表

し、小学生、中学生のコミュニケーション能力を伸ばす場となればと思います。そして、大島小学校の児童が、生き生きと英語のスピーチをしてくれることを楽しみにしたいです。また、平戸市では中学生に英語検定試験の受験料を、小学生には英検ジュニアの受験料を補助しています。そうした自分の力を確かめることにしっかりと取り組み、自分の可能性を伸ばすことはとても大切です。



それぞれの作品の向こうに顔が見えます

11月7～8日 大島村文化祭（平戸市美術展覧会）



技法を生かして表現した「練習の成果」で平戸市PTA連合会長賞を、3年の白石恵夢くんが絵画部門で大島の海の幸と船を大胆な構図で描いた

「これこそ大島のたかみなり」で奨励賞、岩井陽大くんが工芸部門で、流

木を竜に見立てた「龍」で奨励賞を獲得しました。他にも多くの作品が入選しました。どれもふるさと大島への愛情やその題材への思いが伝わる作品でした。また、3年生が美術科の授業で作った大島の特産品をモチーフにした包装紙のデザインは、私も欲しいと思うものでした。こうした作品は、心を豊かにしてくれます。

